

總ての職業の

適材を機械試験

6.28
 ベ夫人の實地講演
 電機研究所を建てよ

二十七日午後三時大日本私立衛生
 倉下後藤市長紹介の下に大塚
 ベルナー夫人の講演用機器
 用心理の諸氏があつた。約一時間
 今に至る長篇の歴史
 今日心理學は工業の問題を取扱
 への興味を興起してゐる。全
 根柢を知りてその新知識を機械
 業の任務となつた。演説の際の
 法則に 依らねば機器を選ばず
 人々に機械的に各人の適材を選
 せる事が吾々の仕事 電機試験
 社の試験用機器は、前肉中
 強弱を知るのによつて強弱ク
 ルツ台組、ベルン生運物、三十
 手、馬場通、ベルン生運物、三十
 防火、ナラム電球社等では、か
 何れも、心算機を用ひ、手常と一
 の下に、物、物、手、手、手、手
 機械、運物、手、手、手、手、手
 な細い分業に動かせる、

内田造船派金の 分配で解決

神戸の内田船也、以て直接談判して
 三島七の内田船也、以て直接談判して
 廣瀬内、内田船也、以て直接談判して
 廣瀬内、内田船也、以て直接談判して

好成績を挙げている、
 三島七の内田船也、以て直接談判して
 廣瀬内、内田船也、以て直接談判して
 廣瀬内、内田船也、以て直接談判して

社名同様金、9,000
 硬派 686名 日給2枚が
 行台取。